

# [ 江別市 ] 施策達成度報告書

**政策** 03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実

**施策** 01 地域福祉の充実

主管課 福祉課

## 施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (24年度)	施策の課題 (24年度)
<p>平成24年4月の将来人口推計では、市の人口は平成17年をピークに減少し、平成30年からは12万人を下回る結果となった。また、平成22年時点で60～64歳が最も人口が多い階層となり、本市の高齢者人口の増加は拡大が見込まれている。経済状況や雇用情勢も引き続き厳しい状況が見込まれる。</p>	<p>高齢化や価値観の多様化などにより、自治会活動が難しくなり、地域における人間関係も希薄になっている。このような状況のなかで、高齢者人口の増加や地域を生活の場とする障がい者の増加が見込まれることから、互いに助け合う相互扶助の精神の醸成や、ボランティアが活動しやすい環境を整える制度や事業の整備が重要である。</p>

## 施策の目的

市民・ボランティアなどによる地域福祉活動を活発に行い、地域全体で支えあう仕組みづくりを進めることで、誰もが住みなれた地域で安心して生活できるようにします。

## 対象 (誰を対象とした指標か)

高齢者、障がいのある方、地域住民

## 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

地域福祉活動が活発に行われる。

## 施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	28.7	-	35.8	37.0	↗

## 施策の達成状況 (24年度)

「第2期江別市地域福祉計画」並びに「第2期地域福祉実践計画」等に基づき、ボランティア活動者研修の開催などによる人材の養成、ボランティア活動保険の加入費用負担や登録ボランティア団体への活動費助成などの活動支援のほか、生活費管理などに不安を抱えている方を対象に、地域で安心して生活できるようにサポートする日常生活自立支援事業の活用などに取り組んでおり、成果指標である『市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合』は増加傾向にあることから、地域全体で支え合う仕組みづくりは進展しているものと考えられる。

施策事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	172,307	184,271	179,703
事業費(千円)	137,795	149,801	145,062
人件費(千円)	34,512	34,470	34,641

## 01 福祉意識の向上

### 基本事業の目的

福祉・ボランティア教育などの啓発活動を充実することで、地域の人が互いに思いやりを持って共に支え、助け合いの意識をつくります。

### 対象 (誰を対象とした指標か)

市民

### 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

地域に住む住民が、互いに思いやりを持って、共に支え、助け合う意識を形成する。

### 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
福祉ボランティアに参加している、または参加したいと考えている市民割合	%	8.5	-	8.1	10.2	↗

### 基本事業の達成状況 (24年度)

高齢化や地域における人間関係の希薄化、経済状況の悪化などにより市民の助け合いの意識が低下してもおかしくない状況の中で、『福祉ボランティアに参加している、または参加したいと考えている市民割合』は、年により増減はあるものの一定の水準を維持している。また、ボランティアセンターへの登録団体は増加傾向にあり、地域住民の意識は向上していると思われる。引き続き「第2期江別市地域福祉計画」並びに「第2期地域福祉実践計画」等に基づき各種事業に取り組む。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	3,210	3,207	3,625
事業費(千円)	0	0	0
人件費(千円)	3,210	3,207	3,625

## 02 地域福祉活動の推進

### 基本事業の目的

様々な福祉活動メニューを充実させ、市民や福祉団体が積極的に参加することで地域の福祉活動が活発化します。

### 対象 (誰を対象とした指標か)

社会福祉協議会、民生・児童委員、福祉ボランティア団体、地域住民

### 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

社会福祉協議会、民生委員の福祉活動が拡大、活発化する。福祉ボランティア団体による支援先が増加する。

### 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
福祉ボランティア団体による支援先数	施設等	34	41	52	62	40
民生・児童委員の対応相談等の件数	件	7,478	6,360	6,391	6,256	8,000

### 基本事業の達成状況 (24年度)

成果指標である『福祉ボランティア団体による支援先数』は前年に比べて10件増加した。一方、『民生・児童委員の対応相談等の件数』は135件、減少率では2.1%減少しているが、地域包括支援センターの充実により高齢者の対応相談先が分散していることも考慮すると、活動状況が低下しているとはいえない。「第2期江別市地域福祉計画」並びに「第2期地域福祉実践計画」等に基づき、社会福祉協議会と連携してボランティア活動等に対する支援に取り組んだ結果、総合的に地域の福祉活動は活発化していると思われる。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	117,748	119,774	124,814
事業費(千円)	110,525	112,158	116,355
人件費(千円)	7,223	7,616	8,459

基本事業の目的

広報活動の活発化などにより各種ボランティアの養成を進め、潜在的福祉のマンパワーを発掘、確保します。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、ボランティア

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

各種ボランティアの養成により福祉のマンパワーが期待される。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	22年度	23年度	24年度	後期目標値
ボランティア団体数	団体	40	41	42	44	45
ボランティア団体構成員数	人	1,465	1,530	1,557	1,546	1,650

基本事業の達成状況 (24年度)

「第2期江別市地域福祉計画」並びに「第2期地域福祉実践計画」等に基づき、手話、要約筆記、点訳、朗読の奉仕員を育成する事業実施等の活動支援に取り組んでおり、構成員数はわずかながら減少しているが団体数は増加している。今後も引き続き、ボランティア活動に主体的に参加する人材を確保し、社会貢献活動を進めていく。

基本事業コスト	23年度決算額	24年度決算額	25年度当初予算
トータルコスト(千円)	2,850	2,849	2,853
事業費(千円)	2,047	2,047	2,047
人件費(千円)	803	802	806

基本事業の目的

対象 (誰を対象とした指標か)

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	年度	年度	年度	後期目標値

基本事業の達成状況

基本事業コスト	年度決算額	年度決算額	年度当初予算
トータルコスト(千円)			
事業費(千円)			
人件費(千円)			